

# 五葉の詩

第 71 号

平成27年8月10日

発行発行元 社会福祉法人豊心会  
自立支援施設 大松

tel 0193-59-2211

fax 0193-59-2555



## 〈 主な内容 〉



◎七夕会

◎あの日この場所から

◎行事の様子

◎会計報告

◎上半期の行事

◎新職員、その他



七月七日、七夕の日 大松では七夕会が行われました。各作業科毎に事前に吹き流しを作成。当日は保護者と一緒に折り紙を折ったり願い事を書いて、笹や吹き流しを飾りつけていきます。「鶴つてどうやって折るんだっけ」などの言葉が飛び交いながら、奴さん、鶴、風船など様々な飾りを作って頂きました。願い事には「みんなが健康でいれますように」「旅行に行きたいです」他にも「いい人と出会えますように」なんてお願いも。皆さん叶うといいですね。お昼は待ちに待ったキッチンカーの登場です。カレーライスにタコ焼き、かき氷もありました。大きなお皿のカレーライス！かき氷は何の味にしようかな♪おやつは別腹！たこ焼きも食べちゃえ！！

お昼にはふるはーとの販売もあり、牛乳パックで作ったアイスなど売れ行き好調の様でした。さて、ネタ切れになってきた吹き流し。来年はどうしようか。



## 昭和六十年（あの日）この場所から

施設長菊池久仁彦

大松の地に、障害者の施設を建てる。当初は反対もあったと聞いています。三十年も前の事、まだ精神薄弱者と呼ばれていた時代、昭和の末期の頃である。

そんな当時の施設の様子を文豪菊池が振り返ってみます。但し、あくまでも私の記憶ですので、思い違いもあるかと思われまゝ。尚、言葉表現で当時のままで表している所もあります。

開園当時、園庭を造作した土が東側に積んであって、それを削ってはネコで別の場所へ捨てる。という何の意味のない仕事を繰り返していたが、そのうちに椎茸栽培が始まり収穫の喜びを知った。まずはホダ木に椎茸駒を打ち込む作業。ギューンというドリルの音とカンコンキンという小槌の音（懐かしー）。家族の方も何名かは一緒にやりましたね。植菌されたホダ木は井桁積みにして遮光ネットを掛け、半年寝かせる。翌春、露地栽培は日陰の裏山の斜面に建て

かけるように並べ、二ヶ月に一回程度の天地変えを行いながらあとはおがるのを待つだけ。ハウス栽培は、前日に木を水に浸け、ハウスの棚に並べる。水かけを忘れずに行うと面白い様になる。雷が鳴ると出るといふのはホントの話。一度どこで何を間違ったのか一泊旅行の当日の朝、満開の椎茸。

第一回目の運動会は雨で、食堂で紅白カラオケ大会。最後は同点で終わりました。後日園生と職員だけでの運動会。この時の写真を引っ張り出してみると、赤土の園庭に古臭い服装で写っている私達を見ると、まるで昭和三十年代。

畑も始まりました。父兄と開墾した裏山の畑とお借りした東側の畑。あの頃、近所のダンプントイレから人糞を汲んで撒いたりもしました。茶色いウンコに白いちり紙が混じっていたのを鮮明に思い出されます。大根、ジャガイモ、サツマイモ、白菜、ネギ。トウモロコシは一年目でシカに食べられその後はやめました。

その冬のクリスマス会は夕食会を兼ねて夜に行われ、当時の畠山園長の提案で最後にダンスパーティー。私も初めて感じた聖なる一夜でした。私のパートナーは今では花巻へと行ってしまったサッチャンでした。

そんな昭和の良き時代から三十年の月日が経ち三十二名定員から五十二名となり、大松学園は大松となり、新しい出会いがあり悲しい別れがあり……と、ノスタルジーに浸るのもいいですが、現在は職員不足、施設の老朽化、利用者の高齢化等々と課題が山積み。



## 若き日の私の姿も

ここでもう一度あの頃の若い自分に戻ったつもりで我武者羅に取り組んで参ります。

※我武者羅々後先考えずに突っ走ること（んじゃダメだ）





祝 成人 宮島直樹さん

1月小正月



みんなで楽しく福笑！  
うまくできたかな～？

色々な思い出



還暦おめでとう！！

2月節分



鬼はここだぞ！！



交流ホームで  
カラオケ大会



4月  
お楽しみ会  
花見会



灯りをつけましょ  
ぼんぼりに～



3月  
ひなまつり



# 6月 設立30周年記念運動の祭典

今年の運動の祭典は、30周年ということもあり利用者・職員共に気合が違います！  
 利用者の皆さんはいつもより、1時間も早く起きだしてきました。最後までばてなきやいいけど・・・心配はなんのその天候にも恵まれ素晴らしい運動会になりました。  
 甲子中学校バレー部・地元の皆さん・沢山の来賓の方々の参加大変ありがとうございました。

空は青く澄み渡り



甲子中学校バレー部の皆さんと行進



宣誓！我々選手  
職員一同は

白赤勝勝  
勝勝てて



玉入れ開始！！



餅まきならぬ  
お菓子まき

僕も綱引き  
頑張るぞ！





### その他の出来事

七月  
 七日〜七夕会  
 九日〜買物外出  
 十四日〜七月誕生者外出(義昭さん、澤館さん、信勝さん、赤坂さん、宏昭さん、末子さん)  
 十五日〜買物外出(在家さん)  
 十七日〜内部監査  
 二十四日〜ハンドベル慰問  
 (神奈川県川村ノエルズ 七名)  
 二十八日〜床屋開始(七日まで)

### 八月

七日〜買物外出(房子さん)  
 十日〜帰宅日  
 帰宅の際には薬の飲み忘れのないよう  
 お願ひします。  
 お盆を迎え、元気に夏をのり  
 切れますように。



前川吉美さん 佐々木澄枝さん ！ 松田柚希さん

### 新利用者紹介

四月から大松に生活介護で通っています。  
 支援学校を卒業した大松最年少です。

### 新職員紹介

厨房一名、支援二名です。  
 宜しくお願ひします。



澤村英幸さん



## 祝 橋野鉄鉱山 世界遺産登録決定！！

### 「橋野鉄鉱山」含む明治日本の産業革命遺産が世界遺産に登録されました。

六月二十八日から七月八日までドイツで開催された第三九回ユネスコ世界遺産委員会において、橋野鉄鉱山(橋野高炉跡及び関連遺跡)を構成遺産に含む明治日本の産業(製鐵・製鋼・造船・石炭産業)が世界遺産一覽表に記載されることに決定しました。

さて、大松(手芸科)では世界遺産登録前に行ってきた橋野鉄鉱山。楽しいドライブは、橋野どんぐり広場の売店でコーヒー、おやつを買って自然がいっぱいの橋野をたつぷりと散策してきましたよ！  
 みんな大満足。とっても楽しかったねー。



## 火災避難訓練

避難訓練は、火災地震を想定し日中・夜間とあらゆる状況に対処できるようにみんな真剣に取り組んでおり、回を重ねるごとに避難時間が短縮されています。  
 先日七月二十九日は夜間の火事を想定し実際に非常ベル・ホットラインを作動しての訓練となりました。利用者の方々の反応が早く前回より早く避難が出来ています。これからも非常ベルが鳴ったら避難行動することを体で覚えるよう訓練を続けて参ります。

この度私事ではありますが、退職いたしました。  
 在職皆様には大変お世話になり、何時も温かくお声を掛けていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。  
 長い間本当にありがとうございました。  
 立石 香苗

### 編集後記

今年の夏は久々の猛暑となっております。熱中症の人がほぼ毎日出ています、水分補給など体調管理には皆さん気を付けていきましょう！ つい先日震災後初の海水浴に子供を連れて行ってきました。震災の爪痕がまだまだ、色濃く残ってはいますが、みんな、楽しそうに泳いだり砂遊びをしたりいつもの海水浴風景がありました。

